

幼子の心に届く絵本を



第206回 サポートセンターの日 発表団体

■「よみきかせ 芽ばえ」 代表 川部 重子氏

「乳幼児に絵本を読んであげたい」と、読書ボランティア講座を受講した仲間3人で2004年に結成。団体名は「子どもたちに優しい心が芽ばえますように…」との想いを込めて名付けました。以来、15年に亘り、読み聞かせや語り、手遊び等を通して、本に親しみを持ってもらう活動を続けています。現在7名の会員とともに、門司区を中心に図書館や市民センターで定期的に読み聞かせを行っているほか、依頼があれば、幼稚園や小・中学校、高齢者施設等に出向き、活動の輪を広げています。

《よみきかせボランティアをしませんか?》

- ★門司図書館大里分館 第4土曜日10時30分～11時（読み聞かせ）
- ★大里柳市民センター 第1水曜日10時30分～11時（読み聞かせ）
- ★市民活動サポートセンター 第2水曜日10時～12時（定例会）
（ムーブサテライト）



依頼やお問合せ、見学も大歓迎です♪ 電話：090-9652-0906（カワベ）

きっかけは道で見かけた親子

お子さんが小学 3 年生になるまでご主人と読み聞かせをしていたという川部さん。親子の絆が育まれた大切な時間だったそうです。この経験を活かし、いつか読み聞かせボランティアをしたいと思っていた時、道を歩くある親子に目が留まりました。携帯電話に集中し、後ろを歩く幼い我が子に意識を向けていない母親の姿にとっても悲しい気持ちになりました。もっと子どもに目を向けてほしい、読み聞かせが親子の心を通わせるきっかけになればと、会を立ち上げました。



「はじめての絵本(ブックスタート)」でプレゼントされる絵本

読み聞かせをスタート!

2004 年、大里子どもと母の図書館(当時)に協力してもらい、乳幼児を対象とした読み聞かせをスタート。市の「はじめての絵本(ブックスタート)」事業に携わり、乳幼児健診を受けた親子と絵本の世界を共有し、ふれあいを深めました。また、幼稚園や小学校にも出向き、読み聞かせのほか「ブラックシアター」や「パネルシアター」を実施。子どもが集まる様々なイベントにも参加するにつれ、少しずつメンバーが増えていきました。この 15 年間でメンバーの入替や活動の変更はありましたが、図書館や市民センターでの読み聞かせは途切れることなく継続しています。



ブラックライトをパネルに当て、蛍光インクで描かれた絵を動かす「ブラックシアター」

プログラムと空間作り

読み聞かせをしていてとても嬉しいのは、子どもが真剣な眼差しで耳を傾けているとき。子どもに興味を持ってもらえるようプログラム(紹介する絵本や流れ)は時間をかけて考えます。季節や年齢層にあった本選び、読み聞かせ前には歌や手遊びも取り入れ、自然とお話に流れるよう工夫しています。読み手と聞き手のコミュニケーションづくりを最優先しており、絵本に集中してもらうために、背景などの空間づくりにも気を付けています。



主役は絵本!

絵本は一冊すべてが物語

絵本の持ち方、めくり方、読むスピードなど、読み手のちょっとした心がけ次第で、読み方や伝わり方が全く違ってきます。技術はあまり重要ではありません。一冊すべてが物語という気持ちで生の声を届けるようにしています。

読み聞かせポイント① 見返しを大切に!

作者の思いは、絵本すべてに込められていると考えており、表紙や裏表紙、絵や文字が書かれていない見返しも丁寧に見せるようにしています。話がはじまるワクワク感や自由な想像力を膨らませることができるようにしています。



見返しは、無地でも余韻や間を生む効果あり!

読み聞かせポイント② 読んだ後に感想を求めない。

読み聞かせの後、子どもたちに感想は聞きません。子どもたちの心の中に広がった世界を大切にするようにしています。

絵本の力

【読み聞かせの絵本】

- ・じゃあじゃあ、びりびり
- ・いないいないばあ
- ・あぶくたった
- ・くっついた など6冊

本や読み聞かせに対する思いの深さに加え、優しく落ち着いた声と語りで、思わず絵本の世界へと引き込まれました。読み聞かせは、誰でもいつでも始められます。興味のある方はぜひ、活動の様子を見に来てください!



助成金情報



助成制度名	分野	実施主体	締切
みなとや海辺の活動助成金 みなとや海辺の継続活動助成金	環境	港湾空港局計画課	2/28
令和2年度 北九州市文化振興基金奨励事業	文化	市民文化スポーツ局文化企画課	2/28
子どもの未来のための協働促進助成事業	子ども	特定非営利活動法人エティック	3/2
第95回リユースPC寄贈プログラム	情報	認定NPO法人イーパーツ	3/2
立ち止まり対話するための助成金 AKBN（アケボノ）ファンド	NPO	認定NPO法人アカツキ	3/10
東アジア文化都市2020北九州 パートナーシップ事業	文化	東アジア文化都市2020北九州 実行委員会事務局	3/13

※当センターの助成金コーナーに紙ベースでの情報を設置しています。
また、ホームページ〈キラキラネット〉の「助成金情報」にも掲載しています。

事前に団体登録が
必要です。

ロッカー利用団体の募集（2020年度）

北九州市内で活動するNPO法人や市民活動団体等の活動支援の一環として、資料や用品類などを保管できる「ロッカー」の貸出しを行っています。

- 申込期間 2月25日（火）～3月5日（木）※必着
- 応募条件 北九州市市民活動サポートセンターに団体登録をしているNPO法人や市民活動団体
- 利用決定 利用ロッカーは抽選により決定します。（応募多数により利用できない場合あり）
※申込用紙は、キラキラネットHP上の「サポートセンターからのお知らせ」からダウンロードできます。

NPO法人向けセミナー「拡げる活動のヒント」開催のご案内

活動を拡げたい！ステップアップしたい！というNPO法人の方を対象に開催します。

- 日時：2月19日（水曜日）18時～20時
- 会場：コムシティ2階 202会議室（八幡西生涯学習総合センター）
- 講師：内田 満氏（特非）スポーツウエイヴ九州理事長



NPO法人数・新規設立法人情報



北九州市内のNPO法人数：307団体（令和2年1月末現在）

※市内に主たる事務所を置くNPO法人数

【新規設立法人（令和2年1月中に認証）】

- ・NPO法人生活相談窓口 clear
- ・特定非営利活動法人巢羽



サポートセンター主催のセミナーなどの情報（無料・要予約）



内 容	2 月	3 月
税理士相談会 (会計や税務に関する相談)	2/19 (水) 16:00~21:00 2/26 (水) 10:00~16:00	税理士相談会はありません
NPO入門説明会 (NPO法人設立の準備を始めた方向け)	2/12 (水) 19:00~20:00	3/11 (水)・3/25 (水) どちらも 19:00~20:00
❖2月サポートセンターの日・NPO 活動発表会 『あなたの知らない 市民活動の世界』  相談員 お薦めの 本を紹介 ～相談員ビブリオバトルへようこそ～ 日時：2月21日(金) 18時30分～20時 会場：市民活動サポートセンター 発表者：サポートセンター専門相談員 ≪監修≫野口 和夫氏 		❖3月サポートセンターの日・NPO 活動発表会 『手話とダンスで架ける心の橋』   ～心に届く温かい手話ダンスをめざして～ 日時：3月26日(木) 18時30分～20時 会場：市民活動サポートセンター 発表者：手話ダンスYOU&I 北九州 代表 三浦 眞紀子氏 

NPO・市民活動の見本市「私たちの街を良くする“マーケット”」開催しました！

見て、聞いて、知るステージ



シナプソロジーの実践ステージ

1月25日(土) コムシティ3階のマーメイド広場等で『NPO・市民活動の見本市』を開催しました。お笑いカルタや健康講座等のステージのほか、障がい者が作ったお菓子やベーグル、雑貨等を販売。総勢9団体の「より良いまちづくりのための活動」を披露していただきました。約550名の方が来場され、会場は大いに賑わいました。

やってみて、理解するコーナー



セラピューティック体験



箏の演奏体験

選んで、応援するコーナー



ケア産の商品



障がい者が作ったお菓子

NPO・市民活動の相談窓口

◆北九州市市民活動サポートセンター

TEL：093-645-3101

FAX：093-645-3102

開館時間：月～土10:00～21:00

日・祝10:00～19:00

(毎月第1・3・5月曜日及び年末・年始は休館日)

北九州市八幡西区黒崎三丁目15-3 コムシティ3F

HP (キラキラネット) <http://www.kirakirakitaa.jp>

メールアドレス support3@axel.ocn.ne.jp



QRコード

 編集後記

今年の冬は暖かい日が続いていますね(初雪は降るのでしょうか?)。近年の集中豪雨といい、暖冬といい、地球温暖化が進んでいることを痛感させられます。地球のため、日本の四季のため、私ができることを続けていきたいと思っています。 by ガーネット